

経済ポケット ジャーナル



★神戸製鋼新社長に

鈴木博章氏就任

昨年十一月二十九日、株式会社神戸製鋼所の新社長に就任した鈴木博章氏と会長に就任した井上義海氏の就任披露パーティが一月二十一日午後六時からオリエンタルホテルで行なわれ、



鈴木 博章氏

地元の政、財界、関連企業などから約六百人が出席し新社長の就任を祝った。

鈴木氏は京都帝国大学法学部卒業後、昭和十八年株式会社神戸製鋼所に入社、39年総務部長、44年常務取締役、47年専務取締役、49年副社長に就任した。

鈴木氏は社長に就任して以来神戸の総スタッフの充て、これまで東京二回、神戸一回の経営会議を神戸二

回、東京一回に組み直すなど、地元神戸を重視する姿勢をとりつけ、地元経済界からもその手腕に期待がよせられている。

趣味は読書、ゴルフで、三高時代に鍛えた柔道は五段の腕前。京都府出身。59才。

★大丸神戸店店長に

北尾信一氏就任

前大丸神戸店店長の福島徳男氏の丸丸東京店店長への転勤にとまない、後任として北尾信一氏が二月二日付



北尾 信一氏

で大丸神戸店店長として就任した。

北尾氏は昭和二十一年関西学院大学商経学部経済学科卒業後、同年株式会社大丸入社、37年ビルマ百貨店技術援助のためビルマラングー

ンに赴任、45年大丸神戸店次長、49年大丸京都店次長兼営業統括部長を経てこのほど神戸店店長に就任。芦屋市在住。50才。

★神戸青年会議所が

ハワイ祭りに参加

三月十九日から二十二日



二紀展で出品作品を選ぶメンバー

でハワイのホノルルで開かれる恒例の「さくら祭」に神戸J.C.が今年初めて参加することに、神戸二紀会の協力で絵画が約三〇点さくら祭の「イースト・シヨウ」を飾ることになった

た。神戸青年会議所は七、八年前からハワイのホノルル日系人青年会議所と交流を続けており、さくら祭で選ばれる「さくらの女王」が来日した時は関西旅行のお世話などをしてきたが、今年にはホノルル青年会議所が創立二十周年にあたるので神戸J.C.からハワイ祭りに45名が参加し、その時行なわれるアメリカの画家の絵画展に神戸二紀会の作品を協賛出品することになったもの。神戸二紀会は今年で二十周年を迎え、二月六日からさんちか広場で「七十五年神戸二紀アートフェスティバル」が開かれたがその出品作品のうち三十点が選ばれ、三月中旬ハワイへ送られる。

(訂正)二月号オフィスレディ記事「コトブキ三宮ビルの各階案内が誤っていましたので次に訂正します(順)三階/五階の宴会場(正)三階/お座敷焼肉、四階/お座敷焼肉、五階/お座敷焼肉、六階/小宴会場

★KOBEOフィスレディ★



山田 純子さん(北区)

ブランシェール/ファンデーションコンサルタント
ウサギ年。笑うと子供のように可愛い。昨年12月からは実益か。スポーツのコンサルタントの名前を聞いてはオホ。今はスキーの研修も受けている。とで、どこで、夢は自分でもプレタポルテの店を持つこと。という夢……ウーン、お嫁に行きたいわ。という夢……ウーン、頑張ってみては？ (神戸ドレミ卒業)



海外トラベルへのお誘い

●やまもと寛齋とパリを着る旅

昭和50年4月3日～12日（10日間）

パリ・ロンドン・マドリッド

¥199,000（お早目にお申込みを）

4月5日～10日の間にパリ・ポート・ド・ヴェルサイユで、プレタポルテのコレクションが開かれます。

★トラベルローンも可（市内観光、朝食食付）

●カナダの旅

昭和50年7月31日出発（8日間）

バンクーバー・カルガリー・バンフ・ジャスパー

¥298,000

カナダのロッキーに囲まれたバンフ国立公園の自然の美しさ満喫。

●パリ・プレタポルテ展の旅（35名）

昭和50年9月8日～15日間（8日間）

デュッセルドルフ『IGDO』（国際ファッショントレードフェア）・パリ視察 ¥298,000

●イギリス・フランス骨董品見本市の旅

昭和50年6月11日～21日（8日間）

ロンドン骨董見本市/ウインザー城/パリ

¥298,000（定員35名）

お問合せ／月刊神戸っ子トラベル係

(078)331-2246

（運輸省登録一般第2号）

取扱旅行
代理店

日本旅行

お問合せ／神戸海外旅行センター

TEL (078) 321-4531代

旅行業務取扱主任者 小林雅基 担当者 半田・谷岡

かずかずの花が それぞれの美しさで
咲き誇るように デセールショアジは
ひとつひとつが すばらしい味を
誇っています。

選びぬかれた高級クッキース デセール ショアジ..



鍛えぬかれたしにせの味

神戸
元町



風月堂

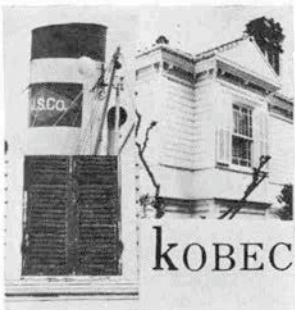
本 店・神戸元町3丁目 TEL 391-2412

さんちか店・スイーツタウン TEL 391-3455

全国有名百貨店・名菓街・のれん街

祝
神戸っ子
14周年

KOBECCO 14th



乾汽船株式会社

取締役社長 乾 豊彦
神戸市生田区海岸通八番
電話(〇七八)三三二―三三六六代

石野証券株式会社

取締役社長 石野 成明
神戸市生田区栄町通二丁目八の二
電話(〇七八)三九一―〇〇〇一代

UCC上島珈琲(株)本社

代表取締役 上 島 忠 雄
神戸市生田区多聞通五丁目三
電話(〇七八)三四一―三六〇六

ウシオ工業株式会社

取締役社長 牛 尾 吉 朗
神戸市葺合区浜辺通五丁目二の一
神戸商工貿易センタービル18F
電話(〇七八)二五一―一六五二代

オールスタイル株式会社

取締役社長 川 上 勉
神戸市生田区伊藤町一―二
電話(〇七八)三二二―二二一

柏井紙業株式会社

取締役社長 柏 井 健 一
神戸市生田区加納町四丁目一
電話(〇七八)三二二―三六〇一

菊正宗酒造株式会社

取締役社長 嘉 納 毅 六
神戸市東灘区御影本町一の七の一五
電話(〇七八)八五一―〇〇〇一

小泉製麻株式会社

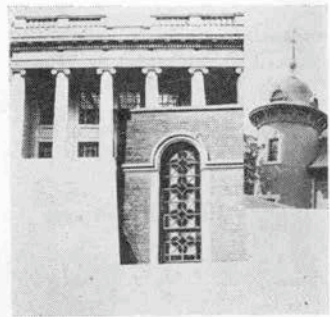
取締役社長 小 泉 徳 一
神戸市灘区新在家南町二丁目二の一
電話(〇七八)八四一―四一四一

株式会社 神戸製鋼所

取締役社長 鈴 木 博 章
神戸市葺合区脇浜町一の三の一八
電話(〇七八)二五一―一五五一

神戸地下街株式会社

代表取締役 宮 崎 辰 雄
神戸市生田区三宮町一丁目一
電話(〇七八)三九一―四〇二四代



三宮ビルディング 森本倉庫株式会社

取締役社長 森 本 禎 二
神戸市葺合区小野柄通七の二の一八
(三宮ビル事業部)
電話(〇七八) 二二二一九三八一

角南商事株式会社

取締役社長 角 南 猛 夫
神戸市葺合区小野柄通七丁目一番
(三宮ビル 8 F)
電話(〇七八) 二二二一五五一

住友ゴム工業株式会社

社 長 齋 藤 晋 一
神戸市葺合区筒井町二丁目一の一
電話二三一四一四一(大代表)

正興産業株式会社

取締役社長 秋 田 博 正
西宮市久保町二の一 多聞ビル
電話(〇七九八) 二二二二七〇一

玉井商船株式会社

取締役社長 玉 井 操
神戸市生田区明石町四四
電話(〇七八) 三三三一六〇一

竹馬産業株式会社

取締役社長 竹 馬 準之助
神戸市生田区元町通三丁目四五三
電話(〇七八) 三九一六六五一

日本香料薬品株式会社

取締役社長 小 野 一 夫
神戸市葺合区脇浜町三丁目三の二
電話(〇七八) 二二二一九七五四

株式 会 社 ノ ザ ワ

取締役社長 野 澤 太一郎
神戸市生田区浪花町一五
電話(〇七八) 三九一七三二四

ビオフェルミン製薬(株)

代表取締役 小 野 忠 雄
神戸市長田区二番町二丁目一
電話(〇七八) 五七五―五五〇一四

光印刷株式会社

取締役社長 南 部 圭 三
西宮市津田町三丁目六
電話(〇七九八) 三六一一五五一



祝 神戸っ子 14周年

KOBECO 14th

兵庫トヨタ自動車(株)

取締役社長 瀧川勝二
神戸市葦合区磯辺通四丁目二の二二
電話(〇七八)二五一―五一一

兵庫日野自動車株式会社

取締役会長 後藤末二
神戸市生田区相生町二丁目三三三
電話三五一一二二八(大代表)

(株)ミドリ十字神戸支店

取締役会長 小林芳夫
神戸市葦合区御幸通二丁目二の二一
電話(〇七八)二五一―八八五一

株式会社 ワールド

取締役社長 畑崎廣敏
神戸市葦合区八幡通三丁目一の二二
電話(〇七八)二五一―五三一一

株式会社 淡路屋

取締役社長 寺本淳巳
神戸市生田区相生町二神戸駅構内
電話(〇七八)二五一―一六八二

泉酒造株式会社

取締役社長 泉仙介
神戸市東灘区御影塚町一丁目九の六
電話(〇七八)八二二―五三三三

加藤汽船株式会社

代表取締役 加藤達雄
神戸市葦合区磯上通八丁目九の六
電話(〇七八)二五一―八五三三

関西貿易株式会社

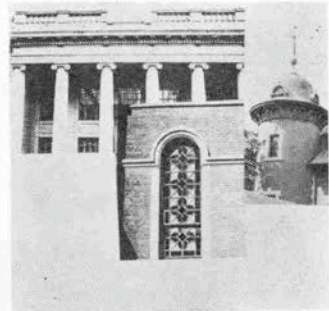
代表取締役 竹田剛男
神戸市兵庫区出在家町一二五
電話(〇七八)六七一一六〇二二

麒麟麦酒(株)神戸支店

支店長 松下親次
神戸市葦合区御幸通四丁目一の一
電話(〇七八)二五一―八一五一

有限会社クレセント

代表取締役 王柏林
神戸市生田区下山手通三の八の九
電話(〇七八)三九一―四四四一



桑田硝子株式会社

取締役社長 桑田正造

神戸市生田区多聞通四丁目九の八
電話(〇七八)三七一一一八六一代

神戸金型工業株式会社

代表取締役 木津雅敏

神戸市長田区東尻池町三丁目一の五
電話(〇七八)六八一—一二二一代

神戸土地建物株式会社

取締役社長 西脇親

神戸市生田区三宮町一の一
(交通センタービル)
電話(〇七八)三九一一二二三二

株式会社三星堂

取締役社長 上林英一

神戸市生田区山本通二丁目六
電話二三一—四三四一(大代表)

有限会社サン宝飾

代表取締役 藤堂高弘

神戸市生田区北野町一の一六の三
電話(〇七八)二二一一二三五〇

田村商会

社長 田村厚

神戸市生田区京町七二
(クレセントビル三階)
電話(〇七八)三九一一〇八八一代

樽本汽船株式会社

取締役社長 樽本久

神戸市兵庫区川崎町九三
電話(〇七八)六七一一六二二五

株式会社パール

取締役社長 松岡賢蔵

神戸市生田区加納町二丁目一九
電話(〇七八)二四一一二四六八

(株)マツダオート兵庫

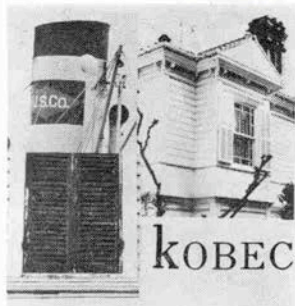
取締役社長 橋本重雄

神戸市兵庫区湊町三丁目三
電話五七六一五〇六一(大代表)

モニックレース株式会社

代表取締役 長雨宮寛治

神戸市葺合区浜辺通六丁目二の二二
電話(〇七八)二五一一二七八七代
二五一一七〇六一代



祝 神戸っ子 14周年

KOBECO 14th

株式会社 海文堂書店

代表取締役 島田 誠

神戸市生田区元町通三丁目一四六
電話(〇七八)三三二一六五〇二代

株式会社 健乳舎牧場

代表取締役 奥 和夫

神戸市兵庫区塚本通三丁目十一の八
電話本社(〇七八)五七五〇〇八一代

神戸テレフオン サービス株式会社

代表取締役 山下 駿児

神戸市葺合区生田町二丁目四
電話(〇七八)二四一八八八一代

神戸船渠工業株式会社

取締役社長 玉井 新吉

神戸市兵庫区西出町三二九
電話(〇七八)六七一一三〇一代

店舗装備・設計・施工 株式会社 神戸日建

取締役社長 小野原 啓次

神戸市葺合区御幸通三丁目二の二〇
電話(〇七八)二五一三五二五代

小林桂株式会社

代表取締役 小林 博司

神戸市生田区東町一二三
電話(〇七八)三二一八四三一代

三英物産株式会社

代表取締役 合田 督

神戸市灘区楠丘町六の九の一〇
電話(〇七八)八四一〇四一八代

凸版印刷株式会社

常務取締役 田中 貞司
関西支社長

大阪市福島区海老江上四丁目二三
電話(〇六)四五八一二二五一

有限会社 つるや衣裳店

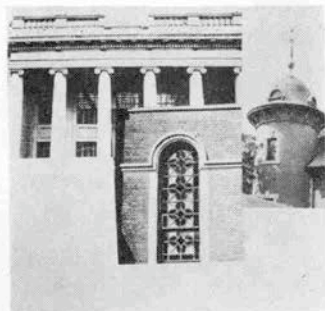
代表取締役 島田 光夫

神戸市生田区三宮町三丁目一八
電話(〇七八)三三二一〇三六〇

株式会社 寿パール商会

取締役社長 李 通 寿

神戸市生田区中山手通一丁目二八
(モンシャトーコトブキビル6F)
電話(〇七八)二二二一一二六八一



丸山印刷株式会社

代表取締役 丸山 茂

本社・高砂市高砂町木曾町三の七
電話(〇七八)四二一〇四八一
営業所/本社・東京・大阪・神戸・広島

株式会社 宮田組

専務取締役 宮田 喜夫

神戸市兵庫区荒田町一丁目十一
電話(〇七八)五二一五〇二五

不妊・避妊クリニック

ワシオ産婦人科診療室

室長 鷺尾 隆

神戸市生田区元町通二丁目二〇の七
(石原ビル)
電話(〇七八)三九一五九一九

河野護謨工業株式会社

代表取締役 河野 忠博

神戸市長田区大道通五丁目五
電話(〇七八)六三一〇一六一

(株)創建設計事務所

代表取締役 佐川 俊吉

神戸市生田区下山手通五丁目二三
電話(〇七八)三四一〇四九四

ロイヤルホテルグループ 株式会社 神戸国際ホテル

代表取締役 山本 孝

神戸市葺合区御幸通八丁目一の六
電話(〇七八)二二一八〇五一

(株)ケイ・ピー・アール

代表取締役 山田 芳信

神戸市生田区東町一二三
(貿易ビル4F)
電話(〇七八)三二一八四六二

株式会社 三富商店

代表取締役 木下 健

神戸市生田区播磨町49(取引所ビル)
電話(〇七八)三三二二五二五

西島ドライクリナー(株)

専務取締役 西嶋 勲

神戸市灘区記田町一の二の一六
電話(〇七八)八五一二四四〇

(株)山本喜朗デザイン事務所

代表取締役 山本 喜朗

神戸市生田区中山手通四丁目三五
電話(〇七八)三三一六八六二



'75月刊「神戸っ子」14周年記念

ブルーメール賞

★音楽部門選考座談会

独創的な才能を発揮

今岡頌子に

●選考委員

吉村 一夫 〈音楽評論家〉

柴田 仁 〈音楽評論家〉 小石 忠男 〈音楽評論家〉



「空」の今岡頌子と藤倉推峰

★今年は何が?

小石 今年のブルーメール賞の選考にあたっては、当然、昭和49年一年間に音楽活動があつて、素晴らしいことをした、また今後期待できる新人に、という線を始めればいいですね。

吉村 年間賞だから、多年にわたつてということではないですね。

編集部 まあそうですが、あまり新人ということにこだわる必要もないし、これまでである程度持続性をもって活躍してきた人、ということでは……

吉村 プロモーターのような人でもいいし、作曲家でもいいし。

柴田 そうですね。

小石 去年はクラシックバレエの上月倫子さんで、その前が鷹匠中学校の理科の先生で、合唱部を指導している矢野恵一郎さん。そして第一回受賞者はピアノの田原富子さんでした。

吉村 その順番からいくと今年は歌ぐらいかな。(笑)

とにかくまずは候補者を出さないとい……

★泣けるほどええ人間で……

編集部 それでは昨年一年間で印象に残つたというようなことを始めにお話し願つて候補者を選出したいと思います。

柴田 印象に残つたといえば、昨年の暮、十二月二十日文化ホールでの県文化祭「邦楽と洋舞によるチャリテイリサイタル」ですね。実は、あまり期待せずに観に行つたのですが、モダンダンスの今岡頌子の「空」が良かったですね。

小石 そうですか。私は観ることができなかったのです。

神戸の人でリサイタルを開いたという人は誰がいますか。

吉村 ピアノの関晴子。抜群ですね。

小石 谷垣智子も神戸でやりましたが、腱鞘炎にかかつて演奏会が延期されたのです。そんなことで彼女としては最高の出来とはいえ



吉村 一夫さん

っかり身につけてますね。候補の一人だな。

小石 主にフランス歌曲を手がけていますが、宗教音楽が好きだといっていましたね。

それから井上のピアノ伴奏の松本令子も最近話題になっていますね。

柴田 バリトンの小村亮三。
小石 それから県民小劇場で初リ
サイタルを開いた芥上和世もいま
すね。



小石 忠男さん

小石 今年、ベートーベンのコン
チェルトをやりますね。

柴田 クラリネットの朝比奈千足
は……。

吉村 もうちょっと。何かもうち
よっと。

小石 朝比奈は、結局、指揮とク
ラリネットの掛け持ちというのが
問題あるんでしょうか。

継続的にいろいろやっている人
ではテレマンアンサンブルの延原
武春がいます。東京の芸術祭でも
評判が良かったようです。パロ
ックというものを良く知っていま
すね。

それからギターの松田晃演（二
郎）もいますね。

吉村 音楽的な音をしています。
実績があるね。

小石 日本のギター界では大家級
ですね。器楽のほうは誰かいない
ですかね。

吉村 器楽は割合にどんぐりの背
くらべ、今のところあつというよ
うな人がいないな。

柴田 歌のほうでテノールの松本
幸三は？

小石 松本幸三は、オペラに出た
ことは出たのですが、特にブルー
メール賞をといたこともないで
すね。

吉村 松本も何かあれば賞を出し
たい人ですがね。

柴田 器用すぎるのですかね。
吉村 しかし、中堅の地位は確保
していますね。

田原祥一郎も決定打がないね。
柴田 田原は一度リサイタルをや
って欲しいですね。

吉村 田原はええ声をしてるし
ね。ちょっとおとなしいからね、
ええ人間で……泣けるほどええ人
間……（笑）あの良さが歌に出て
くるといいんだがなあ。

柴田 自発性みたいなのが少ない
ようですな。

小石 聴衆に対して前へ出ていく
というくらいのものがあつて欲し
いですね。

★クラシック音楽、今は過渡期

吉村 音楽は大きな目で見てね、
今は、過渡期のような気がします
ね。だから決定打がない。とびぬ
けている人がいない。これはここ
二、三年のうちにある程度何とか



柴田 仁さん

吉村 大竜寺のお嬢さんですね。
器用さはあまりないけれど、神戸
女学院大学の声楽科を卒業してパ
リ国立音楽院で勉強して基本をし

なるような気はしますが、ある一時期が過ぎてそのあとを埋めるものが欲しい時ですね。

小石 関の世代で関さんぐらいい人が何人か出てくれば……。

吉村 そう。関が当り前というようになれば、良くなるのでしょね。いづれにしても今は前時代の人のあとを埋める過渡期ですね。

★「空」のアイデアに

編集部 そろそろ受賞者を決めていきましょか。

小石 音楽には技術が伴いますので、大器晩成というのがないですね。技術というのは、あるピークに達するとそれから次第に落ちていきますからね。しかし晩年にいい仕事をする人は早くからいい仕事をしていますね。

吉村 最終的には、モダンバレエの今岡頌子。パルトンの小村亮三、どちらかがいいのではないですか。

小石 そうですね。僕は、今岡の「空」というのは観ていませんので何ともいえないので、柴田さんにお任せして……。(笑)

柴田 責任重大やな(笑)

私の個人的な印象からいえば、小村よりも今岡の方が印象が強烈でしたね。今岡は企画力というかアイデアが抜群ですね。

吉村 アイデア賞やな。アイデア

も値うちだからね。特にモダンダンスの場合には。

編集部 高橋竹山さんと藤舎推幸さんを両側において、その間で音に合せて踊る……。

小石 一般論ですけれど、アイデアだけで賞は出せませんよ。それがどれだけ生かされたかということですね。

吉村 難しいなあ。小村もまだまだあるし、もう少しバイタリテイが欲しいね。今岡のほうは将来も創作するプロデューサーとして活躍してもらうことも期待して……。

小石 年間の活躍というよりも、むしろ「空」に賞を出すということですかね。

柴田 その「空」にしても、去年の暮にやったのは、48年6月に芦屋ルナホールでの公演の再演でしたね。その後も日本の音とモダンダンスとの接点をもったステージが意欲的に続けられ、再び「空」をやったんですね。

いずれにしろ独自の才能を今後とも発揮して欲しいということで、今年も、今岡頌子に賞を贈りましょ。

(於 竹葉亭)

★今岡頌子あくなき創作の旅路

- 46年 6月 神戸創作舞踊の会
『レモン』月 藤舎推峰氏の笛との始めての出会い
- 47年 7月 兵庫県合同洋舞公演
『春線』曲／藤舎推峰 笛、太鼓
- 48年 3月 アトリエ公演
『かこいの中』など小品を主体に
- 6月 今岡頌子舞踊公演
藤舎推峰氏の笛、高橋竹山氏の津軽三味線と共演の『空』ほか
- 49年 1月 アトリエ公演
観客も一体になって、実験劇場
- 2月 県民土曜劇場
街に流れる音を構成して『窓』
- 6月 今岡頌子舞踊公演
大島梨菜さん演奏のパーカッションと共演
- シューベルト曲の『冬の旅』は
- パルトン／小村亮三氏、ピアノ／梅本俊和氏で
- 7月 兵庫県合同洋舞公演
『春線』を再演
- 11月 今岡頌子舞踊公演
『鐘三題』——お七、お初、清姫
- 12月 県文化祭『邦楽と洋舞によるチャリテイリサイタル』『空』を再演

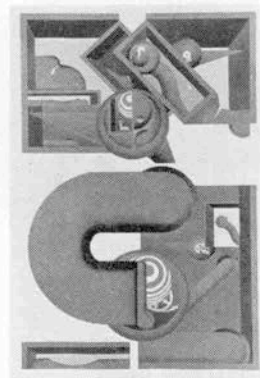
75月刊「神戸っ子」14周年記念

ブルーメール賞

★美術部門選考座談会



藤原向意の 確かな前進に



とりで（天と地） 藤原向意

●選考委員 赤根和生（美術評論家）

増田 洋（県立美術館事業課長） 伊藤 誠（神戸新聞文化事業部長）

編集部 今年もブルーメール賞の時期になりました。去年の美術界の話題をひらいながら、選考をお願いします。

伊藤 山口牧生さん、第一回目の受賞者ですが去年よく頑張ったね。洋服組合顕彰碑、須磨離宮公園の野外彫刻展……

赤根 須磨のは良かった。大賞候補に推しましたよ。最後まで競り合ったんですが、自然石だもんで石の量がもう少し大きければ問題なかった。

増田 増田正和もそうです。薄かった、少しね。先立つものがなかったから……厚くしたかったが、厚くできなかった。

伊藤 去年も彼は小豆島でやった

りして頑張ったね。

増田 藤本敬八郎もよくやった。

赤根 彼は陶器になってよかった。

増田 よくあれだけ焼きあげたね。

赤根 初めから陶器だったらあの人はもう土に溺れてしまってますよ。それで、はじめプラスチックでやったでしょう。型をはつきり作っているわけです。それで陶器という条件をつけた。分解して部分を焼かなくてはならない。大変な作業ですよ。でも分解したり組み立て直しするのに耐える作品でしたね。

増田 あれが何かのキッカケになるかもしれませんね。ところで、

グループだと駄目なんですか？

編集部 グループでも個人でもいい活動をされた方だったら、かまいませんよ。

増田 去年のトップは洋服顕彰碑といます。環境造形Q（山口牧生・増田正和・小林陸一郎）の。

赤根 グループというから、Z E R Oかと思ったよ。Qはよかったですね。美術手帖にも書いたんだけどあの東遊園地はいいよ、芝生にも入れるし、アベックもいる。ああいうところにあるのがいい。

増田 座るのに丁度いい高さ……。赤根 子供達が喜んでね。現代芸術に参加者があるんだよね。

伊藤 作者の意図どおり、人がうまい具合に触れ合ってますね。



赤根和生さん

赤根 具象的な洋服のイメージ、型紙を三つにわけて散らした…。彼らが妥協でない妥協をよくしたね。公開制作だったでしょう。あ



増田 洋さん

そこを通る外人からヨ・フクというニックネームがついた。彫刻にニックネームがつくなんて、姉妹都市のロツテルダムなんて皆ニッ



伊藤 誠さん

クネームで呼んでるけどね。
増田 洋服というのが神戸らしい。
い。

伊藤 神戸は、初めというのが多いから。ZEROはどうか？

増田 去年は京都のアンデパンダンだけだったね。アートナウは今年の発表だったが、発想は面白い。

赤根 コンスタントな動きが足りない。PRも不足だね。

伊藤 メンバーが入れかわった。グループの中のベテランがしりぞいたらしいよ、古川清らの。榎忠

がリーダー格だね。7/7/7はグループではないが、毎年続けた

いそうです。

赤根 メンバーは不動でなくてもいいから続けるといいね。

伊藤 個人としての活動もいい。藤原向意はその前にいい個展をや

ったし、河口龍夫は相かわらずの活躍ぶり、植松幸二もいいね。7/7/7はあと、元永定正、丸本

耕、斉藤智、山口牧生でしたね。
増田 版画の藤原向意と乾太。こ

れから出てくる人です。彫刻を個人で挙げると藤本敬八郎。久しぶ

りに帰って来て大阪で個展をやった新谷透紀。小さいものばかりや

ったんだけど、これは認めますね。いい面ばかりでした。

伊藤 対象外かもしれないが松谷武判。芦屋川国際ビエンナーレ、

ヘイターと一緒にやった個展、ともに良かった。版画に収獲がありましたね。去年は。

赤根 彼は本拠はパリだからね。伊藤 日本画や工芸はないです

ね。昇外義はいいが、作品がでてこない。下絵を出したりして、あれで一生懸命なんでしようが。

赤根 工芸の市野茂良は？

伊藤 まだ時間が欲しい。まあ、工芸では新しい世代がやりはじめたという感じはします。

赤根 西宮の荒木高子もいい。ブルーではないがいつまでも若い。

増田 県展をみてみると染色がよくなってきています。

伊藤 グラフィックは仕事に直結しているので市場性のある東京、

大阪に出ていきますね。

増田 不景気で、暇が続けばいいデザイナーがでてくるかも？

赤根 写真もないね。

増田 タブローはいい活躍が、なかった。去年は小西保文が受賞したが……。

赤根 石阪春生も松本宏も金山平三賞を貰ったし。Qはグループにしては三人だけ、人数が足りな

い。

伊藤 Qのメンバーは個人的にやっているのもっとも共同制作

をやる時のためのグループだが。ブルーメール賞は、最終的な賞じ

やないでしょう。これをきつかけ

にパンパンやっつていこうという賞ですよね。

増田 植松奎二はいいけれどね。

赤根 いい人は近い過去に賞もらっている。

伊藤 植松君は将来性がある。

増田 彼は市の文化奨励賞を貰ったばかりだから……。

赤根 河口龍夫が招待されたデューセルドルフ美術館の展覧会で彼は番外で入ったね。美術館のハンテング長が来た時に彼を紹介したんですよ。彼の作品は例によって潑刺としてユーモラスで……バルーンを出品しました。植松君はとにかく百万円を使わねばならない。もう一発、海外で活躍してからもいいね。ハンテングの目前でハプニングをやってくればいいんだよ。

増田 帰ってからでもチャンスは充分ありますね。

伊藤 松谷武判は10年くらい前に賞をもらってバりに住みついたら、あれが一つの縁ですからね。

増田 いい仕事してますね。芦屋川での版画でない作品もよかったです。

赤根 藤原向意、京都のギャラリ―射手座での個展もよかったです。さんちかてやった武蔵野会、むろん元町画廊での個展もよかったです。

増田 彼の場合、集大成をしたという感じ、賞を与えるならチャン

スだと思えます。

赤根 昔、彼がちぐさ屋の二階で

炎をテーマにまつ赤な油絵の個展をやった。版画にしたらピリッとしたフォルムがきまり、味がでていいんじゃないかといったら「やりませう」というんだよ。ペネシヤネアという会社のカレンダーのためのデザイン公募があり、井島勉さんと二人で彼を推してね。確かに二等になったな。それがきっかけで版画に入ったんだが、ピリットしたエッジがでて、画面がひきしまり色が鮮明になったね。

伊藤 いい候補ですね。

増田 無限に広がっていくのいい、増殖的で……。

伊藤 乾太も悪くない。突如現われたという感じですね。この人は竜野の人ですけど。

赤根 伸びていく可能性のある人は誰れか？ 才能がありながらチャンスのない人ってあります。そういう人はブルーメール賞がチャンスになって伸びる。ここでウォッシュアップして、ブルーメー

ル賞に結晶の輝きを与えないと。
増田 きっかけを掴んで伸びる、藤原向意も乾太も二人ともいい。

赤根 藤原君はこれをチャンスに最大限に生かすと思うがね。
伊藤 今まで彼は地味にみられて

ましたからね。松谷武判はあいうい賞を貰ってバりに住みつい

てしまった。彼は今まで何もなかった。乾太もアツと驚く。年は藤原向意の方がチョッと若いかな？ 乾太って人は今までどこにも出てなかった、一種の驚きです。

赤根 そこが弱いね。持続性という点で。僕は藤原向意を推すよ。

増田 乾太は棟方志功から受けた印象をどう乗り越えるかが課題ですね。

伊藤 丸投三代吉みたいなタイプでね。やぶれかぶれみたいながらバシッともって行く。

赤根 発表歴が欲しいな。しかしそういう人は年配になってから大きな賞にあたる気がする。

増田 姫路でつぶさないように……。頑固なので大丈夫でしょうが。版画画だけど古びたところがなく大らかなのがいいですね、彼は。

伊藤 彼はまた、もうひとまわり大きくなってくるでしょう。

増田 藤原向意は芦屋川でも井田照一と競り合っただけ……。

赤根 型がでてきた。空間と色が掘めたんだな。まっ正面からガンと開き直った。野武士みたいないなところがある男だから。

増田 藤原向意には一つの節ができた。ここで賞となると飛躍するでしょう。

伊藤 ブルーメール賞にびったりですね。

装いは ひと自身。



O-SHIBATA

柴田音吉洋服店




神戸・元町4丁目南
大阪・高麗橋2丁目

神戸 341-0693
大阪 231-2106

MAKE UP WITH ROYAL

50年の
伝統と信用
を誇る



 神戸眼鏡院

元町店・元町3丁目 ☎(321)1212代表

三宮店・さんちかタウン ☎(391)1874-5

元町店は毎水曜日がお休みです

三宮店は第2、第3水曜日がお休みです

'75月刊「神戸っ子」14周年記念

ブルーメール賞

★文学部門選考座談会



将来の成熟を期待して

福元早夫に

●選考委員 赤尾 兜子

森川 達也

松原 新一

赤尾 兜子

新

赤尾 今年の文学部門は小説を対

象とするのですが、賞の対象が個人である場合は有力な作家がいればそれでいいでしょうが、そうでない場合は長年努力してやって来た同人雑誌そのものを対象にするというのはどうですか。何しろ純文学の雑誌は悪戦苦闘しているわけだし。

森川 それでもいいですね。

赤尾 いいがいればもちろん個人が先行していいんですけどね。

松原 同人雑誌というと「VIKING」「たうろす」「風群」「海馬」「神戸文芸」、尼崎の「AMAZON」、目ぼしいところではこんなところでしょうか。市民の学校でやっている「文学塾」もあ

りますが、小説の分野では有力な

人が出て来ないのがもの足りないのですがね。「たうろす」も小説は殆んどないというか、中心はあくまで詩と評論ですね。そのへんは「VIKING」とまったくカラーが違っています。嘗々とやっているという感じでは「神戸文芸」一生懸命やっていますね。仲々成果が上がらんみたいだけど。

森川 余り印象に残らないけどね

松原 「風群」も持続的に出していますね。「西幡文学」も雑誌としては古いんですけど作品はもうひとつ。評論の方がいいですね。太宰治論の越川正三、今は東京に行った長篠康一郎が目立ちますが赤尾 但馬にはないでしょう。

森川 豊岡あたりは？

松原 あ、城崎から出ている雑誌で「旅と湯と風」がありますね。

森川 一般に大阪や京都とくらべて神戸の同人雑誌運動はどう？

松原 大阪にくらべると劣るようですね。京都よりはいいですか？

赤尾 いいでしょうね。

森川 大阪には文学学校がありませんからね。

赤尾 それに「関西文学」と「新文学」という雑誌があるからね。

松原 水準の高いところをそのどちらかが吸収してるんですね。

神戸では小説中心の雑誌は出しはつづし、何年間たってはまた出しの繰り返しなんです。それ



「文学界」新年号表紙と「工場」掲載頁



赤尾 兜子さん

と作品に決定的なものが出て来ないということが弱いですね。雑誌を対象にするという場合にもそこはどういう作品が出ているのかかみ合いとなるので難しいです



森川 達也さん

赤尾 ただ雑誌が出ているというだけではダメですな。

松原 「VIKING」なんかただ出していることが目的だなんていっています、そういういい方が



松原 新一さん

成り立つのは今までいい作品が出ているからなんですよ。

赤尾 ある程度作家が出たから松原 何年か前につぶれたんですけど「自我」という雑誌には経歴の古い人たちがやってきた時期があったんですが、ああいう人たちが少し闘志を失ったような感じですね。といって新しいところから出て来ているかといえばそうじゃないというのが今の状況なんです

赤尾 「自我」には小山牧子、陳舜臣、青木重雄、伊藤誠らもいましたね。「VIKING」を特別席におくならばちょっと雑誌は難しくなりますね。やっぱり個人の方がいいですか。

松原 「VIKING」以外はどんなぐりの背くらべですね。

森川 一つを選ぶ決定的な理由ってのはないようですね。

松原 この一年ほどの間ということに限っていいですと個人では「AMAZON」の同人で「新文学」にも作品を発表している福元早夫はいい小説を書いています。「工場」という短篇が「文学界」の新年号に同人雑誌の推薦作品として掲載されています。「VIKING」では「ある略取」の広重

聴が急にこのところ精力的に作品を発表しますね。

森川 長いものをね。

松原 「海馬」の中島秋男。この

人は「眼の群たち」などで自分の

戦争体験を一貫して書いています

このあたりが同人雑誌のなかでは目立つんじゃないかという印象なんです。

赤尾 「VIKING」の上垣青二あたりはどうですか？

松原 上垣は雑文を時々書くぐらいでこのところ小説は書いてないようですね。

いっとき「虹と落日」の原田八束なんか芽を出しかけた時期があったんですけど。

森川 最近は大衆文学の方へ傾いているようですね。

松原 他では「風群」の青山三記は割と年配の方で最近頑張っているんだけどもう一つなんです。輝やいている部分がないですよ。

田辺信が「天坪」に何年越してズツと闘病記を連載しているでしょう。あれは小説ではないけれど私小説として読めば読めるし内容的には深いですね。

「AMAZON」の日野善太郎は「限りなく六月」で頑張ってますね。だけど、特に目立った活躍はないですね。

森川 そうなりますと、この一年間で目立つのは、中島、広重、福元ぐらいいになりますか。

赤尾 おとしまで含めても原田八束ぐらいいですかね。三人の年齢

層はどうですか。

松原 中島は五十、代広重が四十代、福元が三十代じゃないですか。

森川 二十代はどういうことか出ないんですね。

松原 出ないですねえ……。

森川 これは神戸だけじゃないですね。四十代でしょう、この頃の新人は。

赤尾 たまたま今日、芥川、直木両賞の発表がありました、四十四代、五十代の人ですね。

松原 二十代は本当にふるわない下大路由佳はまだ二十代のはずですが殆んど書かなくなつた。

森川 結婚生活に追われているんでしょうけどね。書く意思はあるようです。ある感性は持つてますね。

しかし、端的に言えば「文學界」に転載になつた福元の作品が抜群ですね。

松原 うまいですね。

森川 中島は私と同世代だし何か自分でいいたいものを持つてて一生懸命になつて表現しているのは非常によく分るけれど才能としては福元が抜群ですね。

松原 彼は大分長く書いてるんですけど最初は非常に荒っぽくてね。ズツと書いているうちによくなった。

その人間のなかに何かうつつ屈したものがあつて、そこでなければ

表わせないといいときに文學表現を求めて持続して書いて行くのだけれど、福元の場合は中学を出て鹿児島から工員として就職して来て現場で働いているわけでしょう。抑圧感があるんですね。言葉も第一違ふ。そんななかで積り積っているものがあつてどこかに吐き出したいということで小説に行つてゐるんですね。

森川 いつ頃から小説を書き始めたのか知らないけれど抜群の才能だと思ひますね。

松原 初めは工場生活のなかの寮生活ということを生懸命書いていたんですね。

森川 それが段々洗練されて来たんだですね。これはモダニズムだと思ふんです。今までのモダニズムでなくつてね。モダニズムつてのは軽く流れて行く傾向があるんだけれどもこれはそうじゃなくつてこの人の体験を再生化して行くといふ重いものがあつて、それがしかもモダニズムというもののなかで一つになつて表現されている。

短い作品だけど新しいリアリズムみたいなものをチャンと押さえている。モダニズムなのに読後の印象は重い。

松原 広重の題材はどうなんですか？

松原 ある程度体験に近い、実際に小説のモデルになりそうな出来事が周辺にあるようですね。

森川 中島は大体戦争体験。

松原 中心テーマは大体そうですね。

赤尾 福元はフレッシュでいいんじゃないですか。

松原 そんな気がするんですね。

森川 僕もそう思います。

松原 広重も意欲が出て来たのかかなり精神的にやつてゐることは分るんですが、広重、中島は当人がどうしても分らない限界にはばまれてゐるような気がしますね。

森川 その観点から行くと福元は未知数だけど才能がありますね。

それと「文學界」の同人誌の推薦作品となつてゐますので一応客観的な評価は出てゐるわけです。僕は福元を推します。

松原 僕もそうですね。

赤尾 私も賛成です。三十二歳です。

森川 いたところじゃないですか。森川 ただ、問題は、この人は觀念が初めからない人なのか、あつても厳しく拒否してゐるよう、自分の感受性をすぐ言葉にしてゐることは非常にさわやかですが、これからの感受性だけで小説を展開できるかといふとそうじゃないと思ふんですがね。

松原 本当に短かいものだからうまく行つたのかも分らないし、長いものを書いたときにどうなるかといふ問題が残りますね。

赤尾 今後の課題ですね。頑張つて欲しいです。(於 竹葉亭)



'75 「神戸っ子」14周年記念

ブルーメール賞

★古典芸能部門選考座談会

巧みな舞台の積み重ね ね花柳芳五三郎

●選考委員

沼

艸雨

〈能楽評論家〉

富田

順三

佐野

連箕

〈神戸新聞姫路支社長〉

編集部 古典芸能部門は、今年も日本舞踊にしぼって、去年今年と二年間の活躍から選考を進めていただきます。

富田 邦舞界の最近の傾向を見ると、今年の春、秋にかけてを含めて、若手の進出がずいぶん顕著なように思っていますね。



佐野 連箕さん

積極的に役に取組んだり、はじめて会やリサイクルを持つた人など、それぞれ水準以上の成績をあげているようです。

沼 確かに、新しく伸びようとする若い人たちの動きは感じられる。神戸の舞踊土壌は豊かになってきましたよ。

佐野 それと、逆に、大御所どころも依然現役で、最高の秀逸な踊りをみせてくれましたね。中幹クラスも自分の会などで健在ぶりを示したし、総合的にみて、ずいぶん充実した年ではありましたね。

沼 話題は東京国立劇場の「芳一の会」ですね。

佐野 踊りの楽しさ、巧みさ、たくましさを比類なき気力で演じわ



花柳壽輔家元と大和楽「夜の梅」を踊る花柳芳五三郎さん

けた芸力は、刻みこまれた年輪の大きさを感じさせます。「関寺小町」など、女ごころのはかなさが見るものの胸も打ち、あれは花柳芳一芸術の代表作、精練の極致といつていいものでしょうね。

富田 若柳吉金吾も「扇を五十路の友として」記念舞踊会をしたし若柳流の特性を十分にふまえ、情感たっぷり表現をみせてくれる。花柳楽堂の「峠の万才」も楽しい踊りでしたね。

沼 「芳一の会」で花柳芳次郎と竜虎」を踊った花柳芳恵一子、第一回ブルーメール賞受賞者で、去年もリサイクルこそなかつたが、いい活躍ぶりですね。

佐野 古典を充分に勉強した人が



富田 順三さん



沼 紳雨さん

みせる新しい踊りの「間」があったように思う。若々しい躍動感がいいし、実力の確かさを示したようです。

沼 花柳芳五三郎も京阪神でもナンバーワンと喋っている活躍じゃないですか。

佐野 相手役に買われて大阪にも盛んに出ていますから。彼の着実に舞台成績というのは、もう舞踊界に実に貢献していますね。

富田 花柳吉叟は新作「黒い血」「幻想道成寺」の二作を発表して意欲的です。

うんと若手になって藤間緑寿

郎、はじめてのリサイタルを頂点に、若手の中で活躍ぶりはいちばん目立ったんではないですか。
佐野 花柳五三輔、五三豊、芳圭次らが昨年は国際会館で自分の会をもったんでしたね。彼らの出発の年だったわけです。

で将来有望な人を奨励しようという時と、その時の審査の対象になる人だとか内容だとか、時々の具合によって空気が変わるといこうとでいいと思うんです。

富田 五三豊の「静」と「江島」は正確でよかったですよ。問題はまだむろんありますが。

富田 よほどいい作品があれば、いずれにしろイチもニもなく決まるといふことですが、今年は三人の場合とも決定的なことがいえないですね。

そのほか若柳光三郎、決め手になる舞台はなかったですが、若柳流の男子の門弟として京都東京大阪でも活躍しています。

佐野 内容的に質の高いことがいざばん求められますからね。

沼 若いからみな気もちがいいですね。どれも見てつまらなかったと思うような舞台はなかったですよ。楽しんで。

それとね、特別賞とか名誉賞みたいなものは考えられないかしら。たとえば国立劇場の「芳一の会」がありましたね。あれは、今後まあおそらく当分の間見られないだろうというような、最高のものを凝結した舞台だったと思うんです。従来のプルメール賞とは別に、特別に賞をさしあげられたいいいですね。

佐野 ベテラン、中堅、若手と、もちろんその良さは違いますが、そのなかで今年の受賞対象は花柳吉叟、芳五三郎、藤間緑寿郎の三人に絞られませんか。

でないとね、大御所どころは賞の機会がないんです。

富田 そうですね。これは賞の性格の問題になるんですが、その年とくに活躍した人

富田 花柳芳一など本当は国から表彰されてもいい神戸の誇りなんです。

とくにすぐれた作品に贈るものなのか、それとも将来たいへん有望だという人に奨励する意味で贈るのか、それにもよるんです。藤間

佐野 本題にもどって「幻想道成寺」と「黒い血」の花柳吉叟、それに活躍めざましい花柳芳五三郎、はじめてのリサイタルその他の舞台から藤間緑寿郎とこの三人に絞られたんですが……。

沼 それはね、長年にわたっての蓄積のいい人という時と、若手

吉叟は「黒い血」を非常に期待

して見たんです。テーマやねらいは日本舞踊のものとしては大変異色でもしろいんですが、それにしても振り付けが常識的だったようで、その点少しもの足りない思いでした。意欲的な作品だったんですが……。

富田 振付にバレエの要素を取り入れていたんですが、それも却って常道だということですね。

あれほど奇抜なテーマなんだから、振付についても、もっと発想の次元を変えてよかったんじゃないでしょうか。

沼 吉叟のあの舞台のことだけでなく、日本舞踊の新作ものの振付について、基本的なところのところが方みたいなものを考えさせられました。

富田 作品自体は、ああいうねらいのものにはよく理解できたということはありませんね。

「幻想道成寺」は「娘道成寺」を踏まえたもので、電子音楽なども使い、曲もおもしろいでしたね。

佐野 しかしその二作以外に、同時に古典を見せてもらいたかった。腕のある人なんだから。

富田 彼はこれまでも古典ではヒットの役をやっていない。古典をやるには何か二の足を踏むという難しいところに立っているのかもしれないですね。

佐野 古典をきちっと踊っていて

もどこかもの足りない、で新しいものをやろうとしてそれもまだ充分な成果が上がない。自分でもそれがわかっていて、そのへんに悩みがあるんじゃないかしら。

でもこれをつき抜けて初めて吉叟の良さが光ってくるんでね。腕もあるし頭も容姿もいい人だから少し待った方がいいと思いますね

富田 藤間緑寿郎も第一回のリサイタルをやったばかりで、まだもう少し積み重ねが欲しいですね。新作に意欲的に取組んだんだが。

沼 「鶯娘」文屋」はよかった。だが彼が力を入れてウエイトを重くおいていた新作の「流離流亡」がもうひとつだったという気がするんです。企画性は認めても。

富田 歌詞を書きすぎたのか、少し説明的にすぎたようですね。もっと踊り自体で見せた方が……。

佐野 ああいう作品には年輪の重さがある程度必要なんでしょう。若々しいりりしさだけでは消化しきれないような気がしました。

これも期間を置いて二回三回と重ねていけば、年もいくし味が深まって良くなってきましたよ。

沼 新作は再演再演と練っていないかね。古典だってそんなふうにして残ってきたんだから。

新作が一回で成功するということはないようなもので、彼も外からのいろんな意見や批判を聞き、

今後の糧にして欲しいですね。

佐野 緑寿郎はこれから伸びる人だから見守りたいですね。

富田 花柳芳五三郎は作品としては「心の四季」くらいのものだがとにかくそつなく巧みに役をこなしますね。

沼 芳五三郎が相手役によく買われるのは、むしろ彼がうまいからなんだが、それも、相手役というのは主演者の踊りを喰ってしまいうとだめで、彼は主演者を生かしながら共に自分もさすがに芳五三郎だといわれる踊りをしている。これはよほどの腕がないとできるものではない。

佐野 古典をしつかり見せてほしいということはあるけれど、総合的にみると彼にいちばん点数が入るようですね。

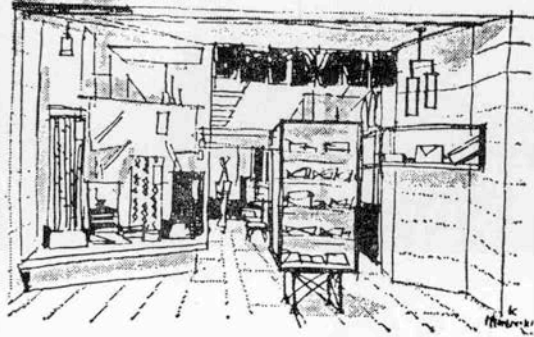
弟子の育成ということでも若手をよく育てていますし。いっそう尽力されて神戸の邦舞界の底辺を広げていってほしいですね。

富田 お芝居なども得手な人ですが、純粹の古典舞踊の踊れる人なんだから古典を立派に見せてもらいたいですよ。素踊りのようなものもね。

沼 彼の本来の自分の踊りを追求していつてほしいね。

佐野 それでは我々の期待もこめて花柳芳五三郎に決めましょう。

おんがら屋



きものと細貨
おんがら屋

神戸

西店/三宮センター街・電話 331-8836(代)

東店/三宮センター街・電話 331-0629

三宮店/さんちかタウン・電話 391-4303

東京

銀座コア店/4階着物コア・電話573-5298(代)

渋谷東急店/5階和装名家街・電話477-3409(直)

日本橋東急店/4階和装名家街・電話211-0511(代)

(内線294)

池袋バルコ店/4階着物小路・電話987-0561(直)

髪のゆるる とくに今朝は



株式会社 美容室

エリザベス

本店 三宮神社北東三上ビル2F TEL.331-8894・4917

芦屋支店 芦屋市阪神芦屋駅山側 TEL.0797-22-4067

花嫁衣裳サロン

東京初代遠藤波津子直流
畑尾芙久子の店

お貸衣裳部 生田神社前通 TEL 331-3258

専属結婚式場 生田神社会館・オリエンタルホテル・阪急六甲山ホテル・蘇州園他

こんにちは赤ちゃん



蒲池昌親ちゃん／芦屋市竹園町

完全看護★冷暖房完備★病院前駐車可能

芦屋 柿沼産婦人科



芦屋市大栢町1番18号
国道芦屋川電停東50米(明治生命南)
☎ 芦屋 (0797) 31-1234 代表

幼児歯科 小児歯科

SAMOTO PEDIATRIC DENTISTRY

佐本小児歯科

母親教室

(初診日)

火曜日 午前10時

金曜日 午後2時

(木曜日は休診)

そごう前センター街東角・さんちか入口
住友銀行三宮ビル6階

〒650 生田区加納町5丁目39

TEL (078)331-6302~3

